

## 教育人間科学部の学部生を対象とした進路意識調査について

### － 2009 年調査報告 －

教育学研究科学校教育臨床

井上 果子

#### はじめに

教育人間科学部学校教育課程の学部生を対象にした進路意識調査を行った。その結果を下記のとおり報告する。

#### 調査概要

##### 1 調査実施時期と対象者

- ・第1調査：現2～4年生を対象（2009年1月実施。2008年度1～3年生）
- ・第2調査：現1年生を対象（2009年4月実施）
- ・教育人間科学部学校教育課程に在籍する、一般、AO、推薦の入試区分の学部生 計968名

#### <学年別内訳>

入学年度	在籍人数	回収数
2006 (4年)	252	249
2007 (3年)	245	235
2008 (2年)	235	228
2009 (1年)	236	234
総計	968	946

##### 2 調査方法

A4版の質問紙を配布し、記名式で回答を求めた。GPAは、通期および半期ごとのALL GPAデータを使用した。

##### 3 調査項目

- 1) どの専門領域を希望しますか？
- 2) 大学卒業後は、教員への就職を希望しますか？
  - 2-1. 1年生の集計
  - 2-2. 学年間比較
  - 2-3. 入学区分別比較
  - 2-4. 学年間の入学区分別比較
- 3) なぜ教員になりたいのですか？
  - 3-1. 1年生の集計
  - 3-2. 入学区分別比較
- 4) どの学校種を希望しますか？

##### 4-1. 1年生の集計

##### 4-2. 入学区分別比較

##### 5) 教員以外では、どのような進路を希望しますか？

##### 5-1. 1年生の集計

##### 5-2. 入学区分+性別による比較

##### 5-3. 教員以外の進路希望状況

##### 6) 入学年度別のGPA

##### 6-1. 学年別のGPA推移

##### 6-2. 各学年1年次のGPA比較

##### 6-3. 1年次および性別でのGPA比較

#### 4 結果

##### 1) どの専門領域を希望しますか？（第2調査）

2009年度1年生の希望する専門領域は、希望の高い順に、①数学 ②社会 ③英語・心理発達であった。

##### <各専攻に対する希望状況（人数）>

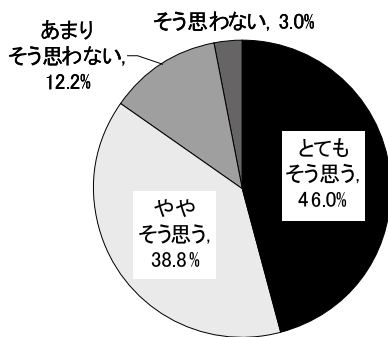
	最も入りたい専門領域	迷っている領域	既に決まっている（推薦枠など）	中高免許を取り足したい科目
国語	20	11		7
日本語教育		2		1
数学	36	11		16
理科	14	10	4	4
社会	34	13		10
音楽	12	1		2
美術	3	2		
体育	14	5	4	3
家庭科	1	1	4	1
技術	2		2	
英語	24	16		15
障害児教育	11	2	5	
教育基礎	10	2		1
心理発達	24	7		
未定	9			

2) 大学卒業後は、教員への就職を希望しますか？

2-1 1年生の集計（第2調査） 2009年度1年生の85%が、「教員として就職したい」と考えている。

<1年生（2009年度）の卒業後の教員希望>

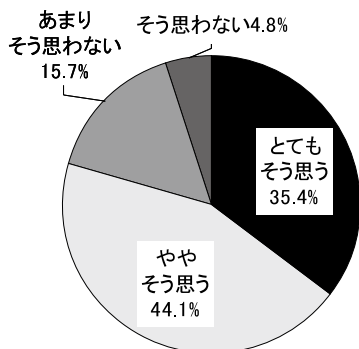
	人数 (比率)
とてもそう思う	109 (46.0%)
ややそう思う	92 (38.8%)
あまりそう思わない	29 (12.2%)
そう思わない	7 (3.0%)
総計	237 (100%)



2-2 学年間比較（第1調査） 2008年度1～3年生の学年間比較では、年次が上がるほど、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の割合が減少し、「そう思わない」割合が増加している。

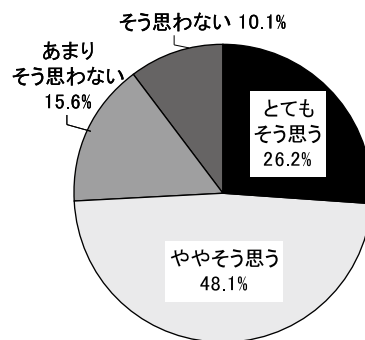
<1年生（2008年度）の卒業後の教員希望>

	人数 (比率)
とてもそう思う	81 (35.4%)
ややそう思う	101 (44.1%)
あまりそう思わない	36 (15.7%)
そう思わない	11 (4.8%)
総計	229 (100%)



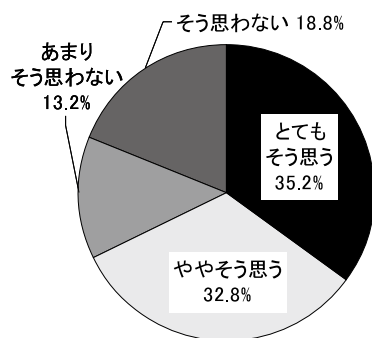
<2年生（2008年度）の卒業後の教員希望>

	人数 (比率)
とてもそう思う	62 (26.2%)
ややそう思う	114 (48.1%)
あまりそう思わない	37 (15.6%)
そう思わない	24 (10.1%)
総計	237 (100%)



<3年生（2008年度）の卒業後の教員希望>

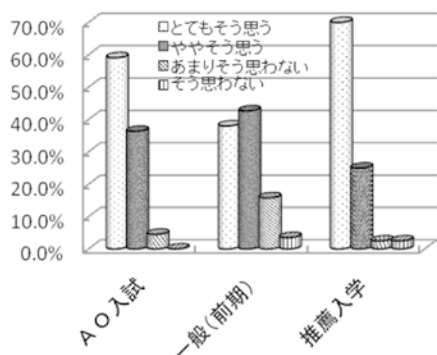
	人数 (比率)
とてもそう思う	88 (35.2%)
ややそう思う	82 (32.8%)
あまりそう思わない	33 (13.2%)
そう思わない	47 (18.8%)
総計	250 (100%)



2-3 入学区分別比較（第2調査） 2009年度1年生を入学区分別に分け、教員就職希望を見ると、推薦入学者の70%が強い教員希望を示している。一般入学者は、「ややそう思う」が「とてもそう思う」を上回る。AO入学者では、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の回答を合わせると、推薦入学者と同様に、90%台となる。

<1年生（2009年度）の入学区分別の教員希望>

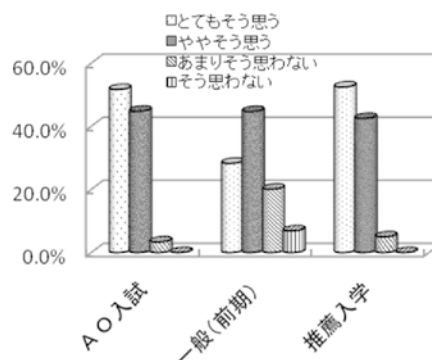
回答	人数 (比率)		
	AO入試	一般前期	推薦入学
とてもそう思う	13 (59.1%)	65 (38.0%)	28 (70.0%)
ややそう思う	8 (36.4%)	73 (42.7%)	10 (25.0%)
あまりそう思わない	1 (4.5%)	27 (15.8%)	1 (2.5%)
そう思わない	0 (0.0%)	6 (3.5%)	1 (2.5%)
合計	22 (100%)	171 (100%)	40 (100%)



2-4 学年間の入学区分別比較（第1調査） 2008年度1～3年生の学年間比較を入学区分ごとに行うと、各入学区分ともに、2年生において「ややそう思う」が「とてもそう思う」を上回る。そして3年生では、「そう思う」と「そう思わない」の2極化が進む。

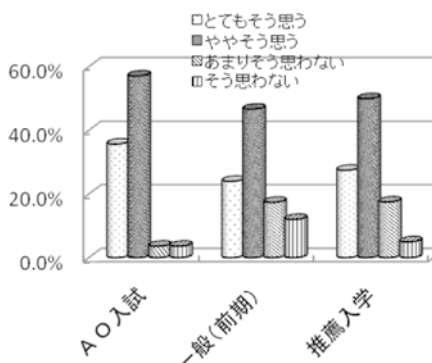
<1年生（2008年度）の入学区分別の教員希望>

回答	人数 (比率)		
	AO入試	一般前期	推薦入学
とてもそう思う	15 (51.7%)	45 (28.3%)	21 (52.5%)
ややそう思う	13 (44.8%)	71 (44.7%)	17 (42.5%)
あまりそう思わない	1 (3.4%)	32 (20.1%)	2 (5.0%)
そう思わない	0 (0.0%)	11 (6.9%)	0 (0.0%)
合計	29 (100%)	159 (100%)	40 (100%)



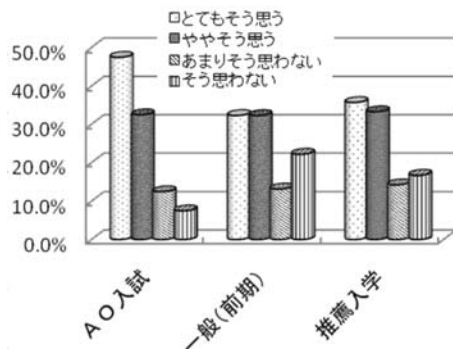
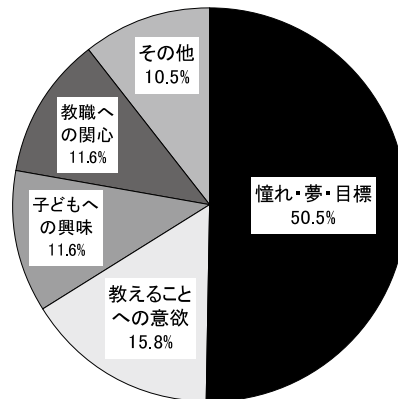
<2年生（2008年度）の入学区分別の教員希望>

回答	人数 (比率)		
	AO入試	一般前期	推薦入学
とてもそう思う	10 (35.7%)	40 (24.0%)	11 (27.5%)
ややそう思う	16 (57.1%)	78 (46.7%)	20 (50.0%)
あまりそう思わない	1 (3.6%)	29 (17.4%)	7 (17.5%)
そう思わない	1 (3.6%)	20 (12.0%)	2 (5.0%)
合計	28 (100%)	167 (100%)	40 (100%)



<3年生(2008年度)の入学区分別の教員希望>

回答	人数 (比率)		
	AO入試	一般前期	推薦入学
とてもそう思う	19 (47.5%)	54 (32.3%)	15 (35.7%)
ややそう思う	13 (32.5%)	54 (32.3%)	14 (33.3%)
あまりそう思わない	5 (12.5%)	22 (13.2%)	6 (14.3%)
そう思わない	3 (7.5%)	37 (22.2%)	7 (16.7%)
合計	40 (100%)	167 (100%)	42 (100%)



<「ややそう思う」理由>

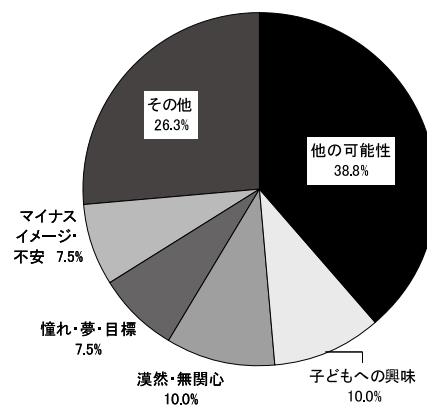
理由	人数 (比率)
他の可能性	31 (38.8%)
子供への興味	8 (10.0%)
漠然・無関心	8 (10.0%)
憧れ・夢・目標	6 (7.5%)
マイナスイメージ・不安	6 (7.5%)
教えることへの意欲	5 (6.3%)
安定・公務員	4 (5.0%)
教職への関心	3 (3.8%)
家族や恩師の影響	3 (3.8%)
学部の特徴	2 (2.5%)
その他	4 (5.0%)
計	80 (100%)

3) なぜ教員になりたいのですか？理由をお聞かせください

3-1. 1年生の集計(第2調査) 2009年度1年生のうち、教員希望の理由を分類し、希望別に集計した。その結果、「とてもそう思う」の半数は、教員に「憧れ・夢・目標」を感じ、「ややそう思う」の約4割と「あまりそう思わない」の過半数は、「他の可能性」に惹かれている。「そう思わない」の主な理由は、「他の可能性」「漠然・無関心」「マイナスイメージ・不安」である。

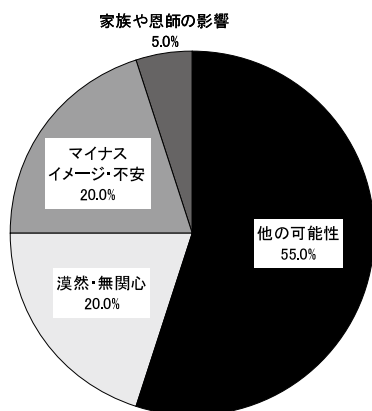
<「とてもそう思う」理由>

理由	人数 (比率)
憧れ・夢・目標	48 (50.5%)
教えることへの意欲	15 (15.8%)
子供への興味	11 (11.6%)
教職への関心	11 (11.6%)
家族や恩師の影響	6 (6.3%)
安定・公務員	1 (1.1%)
学部の特徴	2 (2.1%)
その他	1 (1.1%)
計	95 (100%)



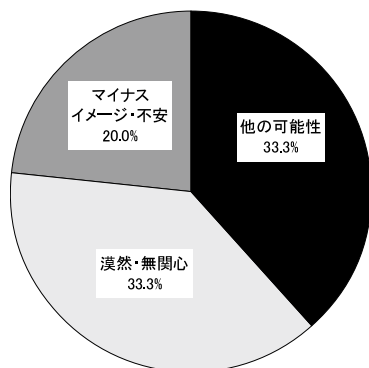
<「あまりそう思わない」理由>

	人数 (比率)
他の可能性	11 (55.0%)
漠然・無関心	4 (20.0%)
マイナスイメージ・不安	4 (20.0%)
家族や恩師の影響	1 (5.0%)
計	20 (100%)



<「そう思わない」理由>

	人数 (比率)
他の可能性	2 (33.3%)
漠然・無関心	2 (33.3%)
マイナスイメージ・不安	2 (33.3%)
計	6 (100%)



3-2 入学区分別比較（第2調査） 2009年度1年生の入学区分ごとに、教員就職の希望理由を見ると、AO入学者では、「ややそう思う」の1/3が“他の可能性”を理由に挙げている。また、一般入学者の「あまりそう思わない」「そう思わない」は、“他の可能性”“漠然・無関心”“マイナスイメージ・不安”を理由に挙げている。推薦入学者では、「あまりそう思わない」「そう思わない」回答者2名の理由として、“他の可能性”“マイナスイメージ・不安”がある。

<AO入学者の教員を希望する理由>

	人数 (比率)			
	とてもそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
憧れ・夢・目標	4 (33.3%)	—	—	—
他の可能性	—	2 (33.3%)	—	—
教えることへの意欲	3 (25.0%)	—	—	—
子供への興味	3 (25.0%)	2 (33.3%)	—	—
教職への関心	1 (8.3%)	—	—	—
漠然・無関心	—	1 (16.7%)	—	—
家族や恩師の影響	1 (8.3%)	—	—	—
学部の特徴	—	1 (16.7%)	—	—
計	12 (100%)	6 (100%)	—	—

<一般入学者の教員を希望する理由>

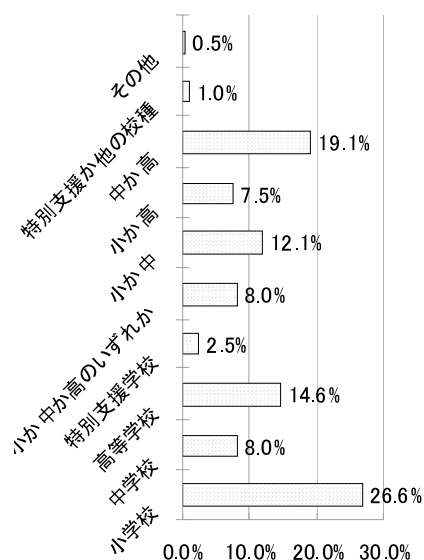
	人数 (比率)			
	とても 思う	ややそ う思う	あまりそ う思わ ない	そ う思わ ない
憧れ・夢・目標	31 (53.4%)	6 (9.4%)	—	—
他の可能性	—	23 (35.9%)	10 (52.6%)	2 (40.0%)
教えることへの意欲	5 (8.6%)	3 (4.7%)	—	—
子供への興味	6 (10.3%)	4 (6.3%)	—	—
教職への関心	10 (17.2%)	3 (4.7%)	—	—
漠然・無関心	—	7 (10.9%)	4 (21.1%)	2 (40.0%)
マイナスイメ ージ・不安	—	6 (9.4%)	4 (21.1%)	1 (20.0%)
家族や恩師の影響	3 (5.2%)	3 (4.7%)	1 (5.3%)	—
安定・公務員	1 (1.7%)	4 (6.3%)	—	—
学部の特徴	1 (1.7%)	1 (1.6%)	—	—
その他	1 (1.7%)	4 (6.3%)	—	—
計	58 (100%)	64 (100%)	19 (100%)	5 (100%)

<推薦入学者の教員を希望する理由>

	人数 (比率)			
	とても 思う	ややそ う思う	あまりそ う思わ ない	そ う思わ ない
憧れ・夢・目標	13 (52.0%)	—	—	—
他の可能性	—	6 (60.0%)	1 (100%)	—
教えることへの意欲	7 (28.0%)	2 (20.0%)	—	—
子供への興味	2 (8.0%)	2 (20.0%)	—	—
マイナスイメ ージ・不安	—	—	—	1 (100%)
家族や恩師の影響	2 (8.0%)	—	—	—
学部の特徴	1 (4.0%)	—	—	—
計	25 (100%)	10 (100%)	1 (100%)	1 (100%)

<希望する学校種>

学校種	人数 (比率)
小学校	53 (26.6%)
中学校	16 (8.0%)
高等学校	29 (14.6%)
特別支援学校	5 (2.5%)
小か中か高のいずれか	16 (8.0%)
小か中	24 (12.1%)
小か高	15 (7.5%)
中か高	38 (19.1%)
特別支援か他の校種	2 (1.0%)
その他	1 (0.5%)
合計	199 (100%)



4) どの学校種を希望しますか？

4-1 1年生の集計 (第2調査) 2009年度1年生から得られた回答を学校種別に再集計すると、小学校希望者は54% (108名) と半数を超え、次いで、高等学校希望者が49% (98名) と続く。

4-2 入学区分別比較 (第2調査) 2009年度1年生を入学区分別に分け、希望学校種を見ると、AO・推薦入学者では、小学校希望者が最も多い (AO: 86%, 推薦: 61%)。一般入学者では、高等学校への希望が最も多い (56%)。

＜入学区分別の希望する学校種＞

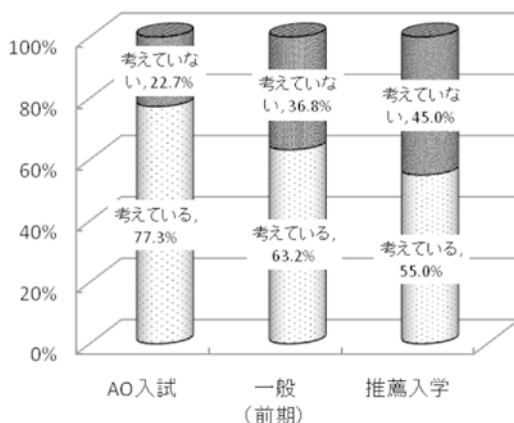
学校種	人数 (比率)		
	AO 入試	一般 (前期)	推薦 入学
小学校	8 (38.1%)	29 (21.0%)	14 (36.8%)
中学校	0 (0.0%)	12 (8.7%)	4 (10.5%)
高等学校	1 (4.8%)	25 (18.1%)	3 (7.9%)
特別支援学校	0 (0.0%)	4 (2.9%)	1 (2.6%)
小か中か高のいずれか	3 (14.3%)	11 (8.0%)	2 (5.3%)
小か中	3 (14.3%)	14 (10.1%)	7 (18.4%)
小か高	4 (19.0%)	11 (8.0%)	0 (0.0%)
中か高	2 (9.5%)	30 (21.7%)	6 (15.8%)
特別支援か他の校種	0 (0.0%)	1 (0.7%)	1 (2.6%)
その他	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
合計	21 (100%)	138 (100%)	38 (100%)

5) 教員以外では、どのような進路を希望しますか？

5-1 1年生の集計（第2調査） 2009年度1年生の入学区分別に教員以外の進路希望の有無を尋ねたところ、AO入学者の約8割が、教員以外の進路希望を示している。

＜入学区分別の教員以外の進路希望＞

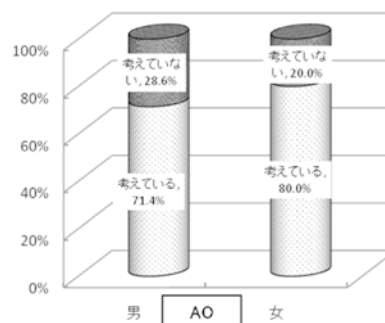
	人数 (比率)		
	AO 入試	一般 (前期)	推薦 入学
考えている	17 (77.3%)	110 (63.2%)	22 (55.0%)
考えていない	5 (22.7%)	64 (36.8%)	18 (45.0%)
人数	22 (100%)	174 (100%)	40 (100%)



5-2 入学区分+性別による比較（第2調査） 2009年度1年生を入学区分および性別に分け、教員以外の進路希望の有無を尋ねたところ、女性のAO入学者の8割が、教員以外の希望を示しており、最も高い。一方、教員以外の希望が最も少ないのは、女性の推薦入学者で、46%である。

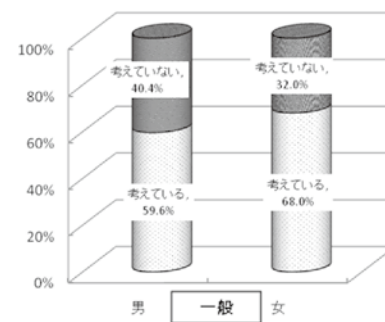
＜AO / 教員以外の進路希望＞

	人数 (比率)	
	男	女
考えている	5 (71.4%)	12 (80.0%)
考えていない	2 (28.6%)	3 (20.0%)
人数	7 (100%)	15 (100%)



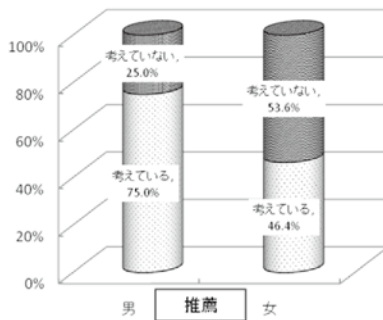
＜一般 / 教員以外の進路希望＞

一般（前期）	人数 (比率)	
	男	女
考えている	59 (59.6%)	51 (68.0%)
考えていない	40 (40.4%)	24 (32.0%)
合計	99 (100%)	75 (100%)

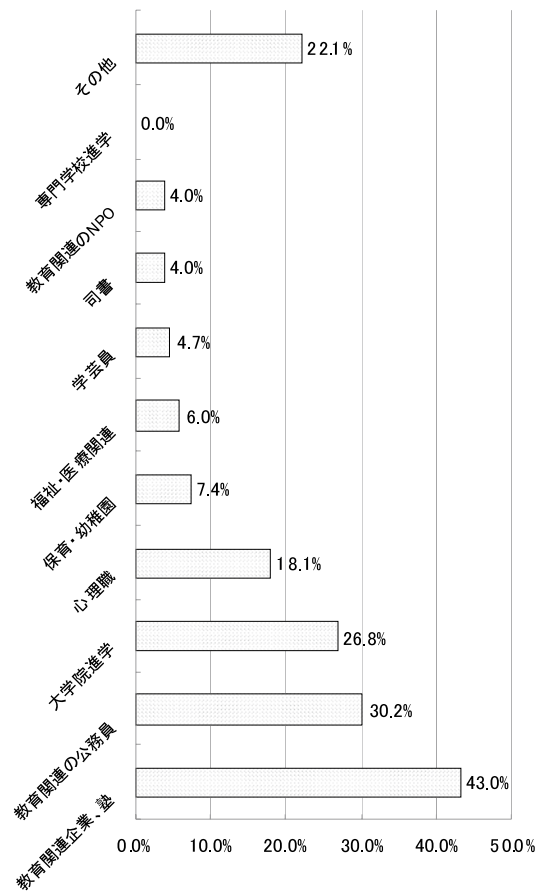


<推薦／教員以外の進路希望>

推薦入学	人数 (比率)	
	男	女
考えている	9 (75.0%)	13 (46.4%)
考えていない	3 (25.0%)	15 (53.6%)
合計	12 (100%)	28 (100%)



5-3 教員以外の進路希望状況 (第2調査) 2009年度1年生で教員以外の進路を希望する者に対して、志望先を尋ねたところ、志望先の回答の多い順に、①教育関連企業・塾 (43%)、②教育関連の公務員 (30%)、③大学院進学 (27%) である。同様に、入試区分に関わらず、教員以外の志望先は、「教育関連の企業・塾」「教育関連の公務員」「大学院進学」が第3位までに入る。



<教員以外の進路希望>

	比率	回答数
教育関連企業、塾	43.0%	64
教育関連の公務員	30.2%	45
大学院進学	26.8%	40
心理職	18.1%	27
保育・幼稚園	7.4%	11
福祉・医療関連	6.0%	9
学芸員	4.7%	7
司書	4.0%	6
教育関連のNPO	4.0%	6
専門学校進学	0.0%	0
その他	22.1%	33

<入学区分別／教員以外の進路希望>

	AO入試	一般(前期)	推薦入学
教育関連企業、塾	64.7%	40.9%	36.4%
教育関連の公務員	41.2%	30.0%	22.7%
大学院進学	23.5%	27.3%	27.3%
心理職	17.6%	20.0%	9.1%
保育・幼稚園	17.6%	6.4%	4.5%
福祉・医療関連	0.0%	6.4%	9.1%
学芸員	0.0%	5.5%	4.5%
司書	0.0%	5.5%	0.0%
教育関連のNPO	5.9%	4.5%	0.0%
その他	23.5%	22.7%	27.3%
回答人数	17	110	22



## 6) 入学年度別の GPA 調べ

6-1 学年別の GPA 推移 各学年別の GPA の平均推移を入学区分別で示す。2006～2008 年は通期 GPA の平均値で、2009 年は前期 GPA の平均値で示されている。

### <2006 年入学 (現4 年生) の各学年ごとの GPA 推移 (平均値)>

( ) 内は人数	AO 入試 (40)	一般 (170)	推薦入学 (42)	総計 (252)
1 年次 (2006 年)	3.52	3.33	3.45	3.38
2 年次 (2007 年)	3.58	3.39	3.56	3.45
3 年次 (2008 年)	3.56	3.41	3.56	3.46
4 年次 (2009 年前期)	3.55	3.40	3.54	3.45

### <2007 年入学 (現3 年生) の各学年ごとの GPA 推移 (平均値)>

( ) 内は人数	AO 入試 (30)	一般 (175)	推薦入学 (40)	総計 (245)
1 年次 (2007 年)	3.55	3.47	3.54	3.49
2 年次 (2008 年)	3.54	3.49	3.63	3.52
3 年次 (2009 年前期)	3.45	3.44	3.54	3.46
4 年次	—	—	—	—

### <2008 年入学 (現2 年生) の各学年ごとの GPA 推移 (平均値)>

( ) 内は人数	AO 入試 (31)	一般 (162)	推薦入学 (41)	総計 (234)
1 年次 (2008 年)	3.37	3.37	3.52	3.40
2 年次 (2009 年前期)	3.45	3.44	3.65	3.48
3 年次	—	—	—	—
4 年次	—	—	—	—

### <2009 年入学 (現1 年生) の各学年ごとの GPA 推移 (平均値)>

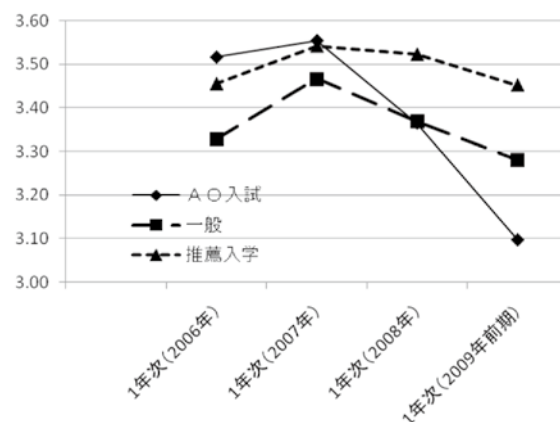
( ) 内は人数	AO 入試 (22)	一般 (172)	推薦入学 (40)	総計 (234)
1 年次 (2009 年前期)	3.10	3.28	3.45	3.29
2 年次	—	—	—	—
3 年次	—	—	—	—
4 年次	—	—	—	—

6-2 各学年 1 年次の GPA 比較 各学年の 1 年次 GPA を、入学区分別に比較したのが以下の図表である。相対的に、推薦入学者の GPA 平均は高い傾向にある。

また、2009 年度入学者の AO、および一般入学者の GPA は、相対的に低い傾向にあるが、通期データではないため経過観察が必要である。

### <1 年次の GPA 比較>

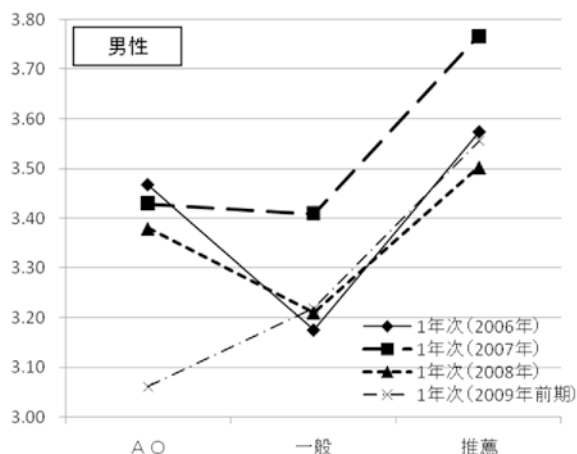
( ) 内は人数	AO 入試	一般	推薦入学	総計
1 年次 (2006 年)	3.52	3.33	3.45	3.38
1 年次 (2007 年)	3.55	3.47	3.54	3.49
1 年次 (2008 年)	3.37	3.37	3.52	3.40
1 年次 (2009 年前期) ※前期データ	3.10	3.28	3.45	3.29



6-3 1 年次および性別での GPA 比較 男女別に、各 1 年次の GPA を比較したのが、以下の図表である。2009 年度入学者において、男女ともに AO 入学者の平均が相対的に低い点が気になる。しかし、通期データでの再検討が必要であり、また、更に経年での経過観察が必要と考える。

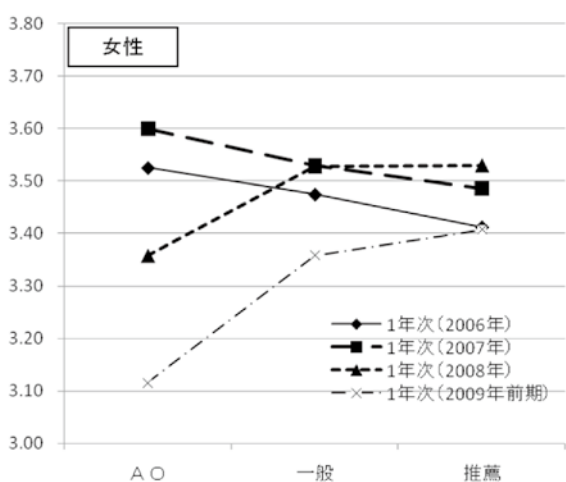
<男性/1年次のGPA平均の比較>

	AO	一般	推薦
1年次(2006年)	3.47	3.18	3.57
1年次(2007年)	3.43	3.41	3.77
1年次(2008年)	3.38	3.21	3.50
1年次(2009年前期)	3.06	3.22	3.56



<女性/1年次のGPA平均の比較>

	AO	一般	推薦
1年次(2006年)	3.53	3.48	3.41
1年次(2007年)	3.60	3.53	3.49
1年次(2008年)	3.36	3.53	3.53
1年次(2009年前期)	3.12	3.36	3.41



## 5 今後の課題・展望

このようなアンケート調査を継続していくことで、入学時点から卒業時まで、学生の進路希望が、どのように維持され、あるいは変更していくのかについての基礎資料が蓄積できる。

教育人間科学部「学校教育課程」に入学し、4年間の学生生活を送る中で、学生たちは自身の進路について考えて、決断していくプロセスがある。今後、一人一人の学生に対して、年1回(全4回)アンケート調査を実施することで、学生の成長や進路希望に関する変遷を、把握できるであろう。

大学生に自身にとって「青年期」という時期は、職業的アイデンティティを模索して、確立させていく重要な時期である。学生が進路に迷い、模索し、視野を広げながら最終的な決断に至ることを、本学校教育課程が“肯定”していくことは、学生の視点も視野に定めて教育を行っていることを意味する。